

## i-works 2015

## 「性能の先の心地よさを考える」

3.5間角をベースに、標準化されたユニットを駆使し木造ドミノの構造(スケルトン&インフィル)を取り入れ、プランの可変性を備えた提案型住宅です。3.5間角、延床面積24.5坪+ロフトの小さな住まい。今回は下屋(和室)をオプションとして付加し、延床面積28坪としています。UA値は実に0.44。ハニカムブラインドまたは断熱襖を使用することで0.40。さらにOMソーラーを搭載し、冬、屋根で暖めた空気で床暖房、夏はお風呂のお湯採りと夜は屋根の放射冷却を利用して涼風を採り入れます。

性能と意匠の両立を視野に、「性能の先の心地よさ」に挑 戦してみました。地域性豊かな、日本的なエコハウスを考 えるスタートになったと思います。

エネルギー負荷の少ない高気密・高断熱性能を持ちながらも、内と外のつながりを大切にした開口部まわりのデザインが特徴のi-works2015。「いい家とは、決して性能だけではない、その先にある家本来の住み心地こそが大切である」と伊礼智さん。長年住み継いでいく為の確かな性能と、飽きのこないデザインこそが、家本来が持つべき姿だと考えます。



## 建築概要

延床面積: 93.36 ㎡ (28.18 坪)
1F 面積: 52.88 ㎡ (15.96 坪)
2F 面積: 40.48 ㎡ (12.22 坪)
小屋裏床面積: 17.35 ㎡ (5.23 坪)

断熱性能: UA 値 0.44

仕上:外壁(スーパー白洲そとん壁W)

内壁(薩摩中霧島壁) 構造(紀州杉・桧)

> 開口部(木製、高性能樹脂) 玄関ドア(国産桧引戸)

浴室(オリジナルハーフユニットバス・さわら)

竣工:2015.2

場所:東京都東村山市久米川町 4-34-6 つむじ

設計:伊礼智設計室施工:相羽建設







デッキ



リビングダイニング

キッチン

洗面・浴室





